

一箕・松長地区地域ケア会議について

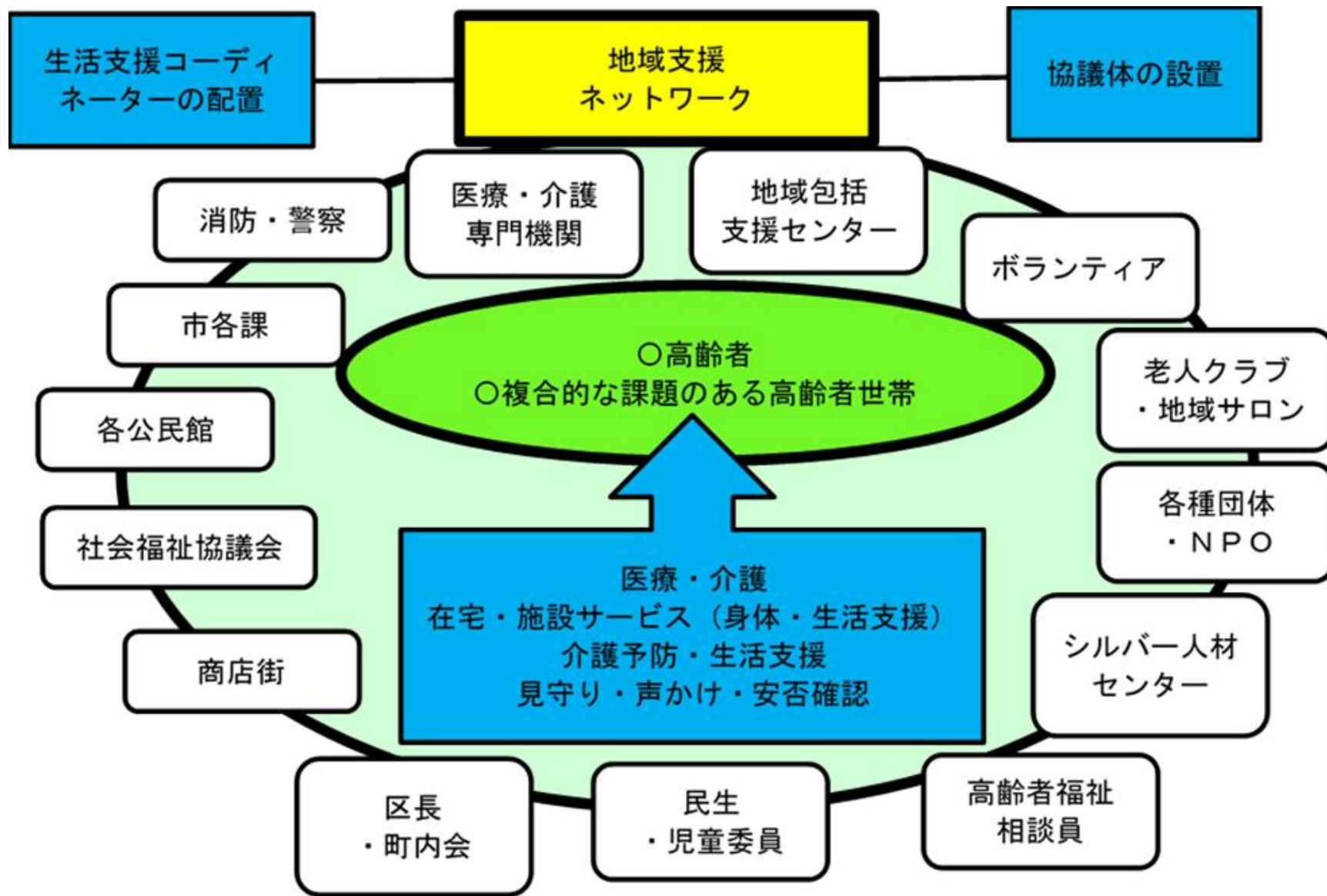
令和3年3月22日

若松第5地域包括支援センター
会津若松市高齢福祉課

- 地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが、いつまでも住みなれた地域で安心して生活ができるよう総合的に支援していくための拠点です。
- 介護に関する悩みや心配ごとのほか、健康や福祉、医療に関するさまざまな支援をおこなっています。

※詳細は若松第5包括地域包括支援センターのパンフレットをごらんください。

「地域支援ネットワーク」の輪を広げていきます



○一箕・松長地区地域ケア会議

(～一箕いきいき会～絆でつなぐ一箕地区)

・年に4回程度開催し、主に高齢者を対象とした、地区単位の情報共有、地域資源・課題の検証を行っています。

・主催 若松第5地域包括支援センター

・構成 区長、民生委員、高齢者福祉相談員

一箕公民館 会津若松警察署 一箕交番

病院・介護施設・薬局等関係機関

社会福祉協議会 地域障がい者相談窓口

市(地域福祉課・高齢福祉課) など

8期計画の基礎となる

みんなで作る「地区ごとコーナー」

【「地区ごとコーナー」とは？】

令和3年度からスタートする「会津若松市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」を作成するための基礎として、地域ケア会議の話し合いのこれを振り返り、これからやっていくことをまとめました。

【目的は？】

- (1) 生の声や思い、地域の現状を計画に反映させる
- (2) 自分の地区のこれまでとこれからをみんなで共有する。
- (3) お互いの地区の取組みを共有する。